

2019年10月8日

報道関係各位

GMOメイクショップ株式会社

「MakeShop byGMO」、「Amazon Pay」での決済を提案する新機能を提供 ～「Web接客型Amazon Pay」の標準装備はネットショップ構築ASP業界初！～

GMOインターネットグループのGMOメイクショップ株式会社（代表取締役社長：向畑 憲良 以下、GMOメイクショップ）が運営するネットショップ構築ASP「MakeShop byGMO（以下、MakeShop）」（URL：<http://www.makeshop.jp>）は、決済方法として「Amazon Pay」を導入しているネットショップ向けに、購入者の決済画面上に「Amazon Pay」での決済を提案するポップアップが自動で表示される新機能「Web接客型Amazon Pay」を、本日2019年10月8日（火）より提供開始いたします。

これにより、購入者は決済画面で配送先情報やクレジットカード情報を入力する手間が省け、ショップ運営者においては、購入者が商品をカートに残したまま購入をやめてしまう“カゴ落ち”を軽減することができます。



【「Web接客型Amazon Pay」提供開始の背景】

「Amazon Pay」は、Amazonアカウントに登録されている配送先情報とクレジットカード情報を利用して商品購入ができる手軽さから、年々利用者数が増加しています。GMOメイクショップが提供するネットショップ構築ASP「MakeShop」においても2016年から「Amazon Pay」に対応しており、多くのショップ運営者に導入いただいた結果、「Amazon Pay」経由の流通額は大きく成長しています（※1）。

こうした中、「MakeShop」で「Amazon Pay」を導入しているショップ運営者の間では、購入者がAmazonアカウントでログインしていないと、決済画面で支払い方法の一覧に「Amazon Pay」が表示されず、配送先や支払いに必要な各種情報入力の手間から、購入を中止してしまう“離脱”が問題となっていました。

そこで「MakeShop」は、Amazonアカウントでログインせずに決済画面に到達し、情報入力の手が止まってしまった購入者に対して「Amazon Pay」での支払いをポップアップで提案する新機能「Web接客型Amazon Pay」を、「Amazon Pay」を導入する全ショップに標準装備することといたしました。これにより、Amazonアカウントを持つ購入者の決済画面での離脱を防ぎ、コンバージョン率の改善が期待できます。

（※1）自社調べ（2019年10月時点）

【「Web接客型Amazon Pay」実装の概要】

決済方法として「Amazon Pay」を導入しているネットショップは、「Web接客型Amazon Pay」が自動で装備されます。ご利用に際して追加料金は掛かりません。なお、「Web接客型Amazon Pay」をショップに標準装備するのは、ネットショップ構築ASP業界において「MakeShop」が初となります。

<サービス概要>

対 象	「MakeShop」をご利用のうえ、決済方法として「Amazon Pay」を導入しているネットショップ
利用料金	無料 ^(※2)
利用方法	<ul style="list-style-type: none"> ■既に「Amazon Pay」をご利用の場合 提供開始と同時に「Web接客型Amazon Pay」が自動で装備されます。 ■これから「Amazon Pay」をお申し込みいただく場合^(※3) 以下のページよりお申し込みいただき、「Amazon Pay」の利用を開始することで「Web接客型Amazon Pay」が自動で装備されます。 URL : https://www.makeshop.jp/main/function/amazonpayments/

(※2) 別途、「MakeShop」と「Amazon Pay」のご利用料金が必要となります。

(※3) 「Amazon Pay」を利用する際には、GMOイブシロン株式会社およびアマゾンによる導入審査、並びにそれぞれとの契約が必要となります。

【GMOメイクショップ株式会社について】

GMOメイクショップは、“EC for a better future.”と、スローガン“あなたの「ホンキ」を「本気」でサポート”のもと、ネットショップ構築ASP「MakeShop」を中核にサービスを展開しています。

「MakeShop」は国内 2万 2,000店舗以上にご利用いただいております。2018年には年間総流通額が1,594億円に達し、7年連続でネットショップ構築ASP業界No.1を獲得いたしました。

今後もGMOメイクショップは、広範なEC領域において、ショップが抱える様々な課題を解決できるよう、サービスの強化を図り、国内のEC市場の活性化に貢献してまいります。

以上



GMOインターネットグループは、2019年3月にインターネットインフラサービスのご利用が1000万件を突破しました。インフラサービスは、ドメイン、クラウド・ホスティング、ショッピングカート、セキュリティ(SSL)、ネット決済の各分野で国内シェアNo.1です。

URL ▶ <https://www.gmo.jp/10million/>

【報道関係お問い合わせ先】

●GMOメイクショップ株式会社
デザイン戦略部 広報担当 戸恒
TEL : 03-5728-6227 E-mail : pr@ml.makeshop.jp

【サービスに関するお問い合わせ先】

●GMOメイクショップ株式会社
TEL : 03-5728-6224 E-mail : help@makeshop.jp

●GMOインターネット株式会社
グループコミュニケーション部 広報担当 石井・蕪木
TEL : 03-5456-2695 E-mail : pr@gmo.jp

【GMOメイクショップ株式会社】 (URL : <https://www.makeshop.co.jp/>)

会 社 名	GMOメイクショップ株式会社
所 在 地	東京都渋谷区桜丘町26番1号 セルリアンタワー
代 表 者	代表取締役社長 向畑 憲良
事 業 内 容	■ECプラットフォーム事業 ■EC運用受託事業 ■マーケティング支援事業
資 本 金	5,000万円

【GMOインターネット株式会社】 (URL : <https://www.gmo.jp/>)

会 社 名	GMOインターネット株式会社 (東証第一部 証券コード : 9449)
所 在 地	東京都渋谷区桜丘町26番1号 セルリアンタワー
代 表 者	代表取締役会長兼社長・グループ代表 熊谷 正寿
事 業 内 容	■ インターネットインフラ事業 ■ インターネット広告・メディア事業 ■ インターネット金融事業 ■ 仮想通貨事業
資 本 金	50億円

※Amazon、アマゾン、Amazon Payおよびそれらのロゴは、Amazon.com, Inc. またはその関連会社の商標です。
Copyright (C) 2019 GMO MAKESHOP Co. Ltd. All Rights Reserved.